

論文概要の和文様式

雑誌におけるタイトル: Allergy and Immunology in Young Children of Japan: the JECS National Birth Cohort

和文タイトル: JECSに参加している小児における3歳までのアレルギー免疫について

ユニットセンター(UC)等名: メディカルサポートセンター

サブユニットセンター(SUC)名:

発表雑誌名: World Allergy Organization Journal

年: 2020 月: 11 巻: 頁:

筆頭著者名: 山本貴和子

所属UC名: メディカルサポートセンター

目的: 本研究では、エコチル調査に参加している子供の免疫アレルギーに関する属性について検討する

方法: 3歳までの全体調査の固定データを記述統計する。

結果: 全国固定データを用いて、3歳までのアレルギー症状・疾患に関してプロファイルペーパーとしてまとめた。即時型食物アレルギーの有病率は、1、2、3歳でそれぞれ7.6%、6.7%、4.9%。川崎病は、1歳と3歳で、それぞれ0.3%と0.4%であった。原発性免疫不全は、3歳で0.005%に認められた。

考察:(研究の限界を含める) 全国規模の出生コホートのデータを用いてアレルギー免疫について初めての評価といえる。アレルギー疾患や川崎病は日本の子供で多い。

結論: さらに疫学的検討をすすめていく。